

研究所彙報

—2010.1～2010.12—

編著書・論文など

〔有菌正一郎所員〕

「美作国『江見農書』の耕作技術の性格」『愛大史学』19号、2010年1月25日

〔市野和夫非常勤所員〕

「生物多様性条約第10回締約国会議の「成果」と東海地域の課題」『住民と自治』東海版No.242号、12月10日

〔印南敏秀所員〕

『里海の生活誌—文化資源としての藻と松』みずのわ出版、3月25日。

〔桎村愛子所員〕

(共著)『現代人の社会学・入門』有斐閣、12月1日

「『もしドラ』のストーリーテリングとマネジメントの社会学／精神分析学」『現代思想』8月号、7月1日

「精神分析から見た投票行動」『週間金曜日』806号、2010年7月16日号

〔加納寛所員〕

「スピリッツ・ウォーズ：15世紀タイにおける呪術戦争」愛知大学言語学談話会編『ことばを考える』第6集、あるむ、2010年5月

〔神谷智所員〕

「近世初期の山年貢について」(渡辺尚志編『畿内の村の近世史』、清文堂、2010年10月25日)

「近世初期の『名寄帳』について」(渡辺尚志編『畿内の村の近世史』、清文堂、2010年10月25日)

(史料紹介)「三河国八名郡岡部藩半原陣屋御用留帳(三)」(愛知大学文学部史学科『愛大

史学』第19号、2010年1月25日)

〔沓掛俊夫所員〕

(共著)「地震防災訓練に関する愛知大学調査報告」愛知大学中部地方産業研究所『年報・中部の経済と社会』pp.183-194。(2010.3.31)

(共著)「Geochemistry and mineral chemistry of mafic dykes associated with Hiei Granite pluton, southwest Japan」『Jour. Mineral. Petrol. Sci.』, 105, pp.309-319。(2010.12.25)

〔栞原将人研究員〕

(単著)「東上区有文書に残る農器概略取調帳について」『愛知大学総合郷土研究所紀要』第55輯、2010年3月10日

(単著)「豊川市内に猪垣を探して」『三河地域史研究会報』第56号、2010年5月28日
(共著)『明治こどもの生活記録』豊川市民俗資料館、2010年12月1日

〔権田浩美研究員〕

「双つの空—中原中也と平戸廉吉—」『愛知論叢』88号、3月

「〈変位〉する世界—富永太郎のドラマツルギーの詩学—」『中原中也研究』15号、8月
「かぶく〈近代〉の演劇体験—富永太郎関連未刊行資料からみえてくるもの—」『愛知大学短期大学部 研究論集』33号、12月

〔須川妙子所員〕

「『はな橘』にみる明治期の菓子業界—上菓子屋の権威—」『風俗と民俗』第20号、2010年3月

〔高橋貴所員〕

「ミュージアムにおける分類、展示、交流」
『展示学』48号、2010.5.1

『『展示論』の一部執筆』雄山閣、2010.7.20

〔高橋賢研究員〕

「三瓦株式会社関係資料」『愛知大学総合郷土
研究所紀要』第55輯、3月10日

〔高原隆所員〕

「鬼師の世界—黒地：鬼十一—」『文明21』24
号、2010年3月

「鬼師の世界—黒地：(株)柳沢鬼瓦と鈴木製
瓦—」『愛知大学総合郷土研究所紀要』55輯、
2010年3月

『鬼板師 日本の景観を創る人々』あるむ、
2010年3月

「鬼師の世界—白地：鬼英—」『文明21』25
号、2010年9月

〔武田圭太所員〕

『採用と定着—日本企業の選抜・採用の実態
と新入社員の職場適応—』白桃書房、2010
年3月26日

「海外・帰国子女の生涯キャリア発達—予備
報告27:日本人組織の関係性—」『文學論叢』
第141輯、2010年2月20日

「愛知県立農業大学校生の“ふるさと”の心
象と定住願望との関係」『総合郷土研究所紀
要』第55輯、2010年3月10日

「海外・帰国子女の生涯キャリア発達—予備
報告28:“flexicurity”の意味合い—」『文學
論叢』第142輯、2010年7月30日

〔田崎哲郎非常勤所員〕

「天明八年の朱印改め」『愛大史学』19号、1
月25日

「福澤諭吉と松崎鼎甫」『日本歴史』745号、
6月

「日本の江戸時代の地方の医者について」『窓
の会』(12月15日)

(インタビュー)「近世在村の知識人たちを
探し求めて」『愛知県史研究』14号、3月
(研究ノート)「福澤諭吉をめぐる」『東日

新聞』1月16日

(研究ノート)「長岡牧野氏と東三河」『東日
新聞』2月19日

(研究ノート)「東三河の初期慶応義塾入門
者」『東日新聞』3月19日

(時論)「公文書館の設置を組上に」『東日新
聞』8月20日

(研究ノート)「西川吉輔と羽田野敬雄書簡」
『東日新聞』10月14日

(研究ノート)「三河と大日本史」『三河地域
研究会報』57号、11月9日

〔橘敏夫研究員〕

「嘉永四年の東海道における宿組合再編」『愛
大史学』第19号、平成22年1月25日

「嘉永二年の年番辞退申し出にみる宿組合の
問題点」『地方史研究』第344号、平成22
年4月

〔佃隆一郎研究員〕

(田子健・日本女子体育大学教授と連名)「教
職課程の成立と大学における履修指導の開
始—1951年～1961年・愛知大学の状況—」
免許法研究会『教員資質論・教員資格制度論
研究2』、2010年3月20日

〔塚本弥寿人研究員〕

「野神社標石及び奉納額について」『愛知大学
総合郷土研究所紀要』55輯、3月10日

『没後150年南画家 伊豆原麻谷～精密・気
韻・異端～』みよし市立歴史民俗資料館、10
月9日

〔野田賢司補助研究員〕

「水の絆の再生をめざす試み—豊川流域圏通
貨バンク協議会の取り組み—」愛知大学三遠
南信地域連携センター編『三遠南信地域づ
くり読本』pp.179-185、あるむ、2010年3
月20日

「矢作川上流域(西部)の水質について」『研
究年報 水は生きている2010』pp.44-52、
矢作川環境技術研究会、2010年6月2日

〔長屋隆幸研究員〕

「土佐藩の公儀普請」『金沢城研究』第8号、

3月

〔日比野浩信研究員〕

『古筆切影印解説 IV 十三代集編』風間書房、平成22年1月(共著)

『平成新修古筆資料集 第五集』思文閣出版、平成22年9月(項目執筆)

「源氏物語古注釈断簡管見」『愛知淑徳大学国語国文学』第33号、平成22年2月

〔平川雄一研究員〕

「三遠南信の地域の特徴」(愛知大学三遠南信地域連携センター編『三遠南信地域づくり読本』所収)あるむ、3月20日

「三遠南信の地域づくりの動き」(愛知大学三遠南信地域連携センター編『三遠南信地域づくり読本』所収)あるむ、3月20日

〔片茂永所員〕

「日本奈良中宮寺天寿国繡帳の蓮華化生に対する高句麗の影響」(ハングル)『東アジア古代学会』(ソウル)第22号、2010年8月、pp299-335.

〔藤田佳久所員〕

(共著)『遠山郷神様王国ハンドブッカー木沢編一』遠山郷神様王国運営委員会、2010.3

(編著)『小坂井町史』愛知県小坂井町教育委員会、2010.3

(論文)「フィールドワーカー栗原光政が描いた三河地域の前景」『総合郷土研究所紀要』第55輯、愛知大学総合郷土研究所、2010.3

(論文)「小坂井町の風土性」『小坂井町史』2010.3

「『南信州・遠山郷『神様王国』の活動状況と木沢地域への拡大のための基礎調査」『年報・中部の経済と社会2009年度版』愛知大学中部地方産業研究所、2010.3

(論文)「東亜同文書院とその歩み・大旅行」『愛知大学東亜同文書院大学記念センター・オープンリサーチセンター年報』第4号、2010.3

(論文)「東亜同文書院生による満州大調査旅行記録のうち『松花江沿岸都会調査』につい

て一ならびに参考資料、第23回、第84巻、調査報告書」『愛知大学東亜同文書院大学記念センター・オープンリサーチセンター年報』第4号、2010.3

(論文)「The Development of Toa Dobun Shoin College at Shanghai from 1901 to 1945 and their Great Journeys for Regional Researches on China」『愛知大学東亜同文書院大学記念センター・オープンリサーチセンター年報』第4号、2010.3

(研究ノート・ほか)「動き出した遠山郷『神様王国』」『信州日報』2010年1月7日版

(研究ノート・ほか)「遠山郷『神様王国』のガイドツアーでリフレッシュを」『信州日報』2010年1月13日版

〔藤喜一樹研究員〕

「総合計画『三重のくにづくり宣言』に関する一考察」『愛知大学総合郷土研究所紀要』第55輯、3月10日

〔別所興一非常勤所員〕

「日清戦争と日韓併合に思いを寄せる」『公共的良識人』219号、2月1日

「今なぜ渡辺華山か」『歴史地理教育』756号、3月1日

「蚕社の獄とその周辺(一)」『愛知大学総合研究所紀要』第55輯、3月10日

「小澤耕一先生の思い出と業績」『田原の文化』36号、3月31日

(書評)「源了圓編『別冊・環17 特集・横井小楠』(藤原書店)」『公共的良識人』223号、6月1日

「韓国併合百周年に考える」『あいちの歴史教育』14号、6月30日

「渥美半島の歴史と地理を訪ねて」『愛知の歴史を歩く』(愛知歴教協)7月11日

「渡辺華山の郷国田原と世界へのまなざし」『たのしくわかる愛知の歴史』(愛知歴教協)7月31日

「北京日本学研究センターの“集中講義”を担当して」『公共的良識人』225号、8月1日

(対談)「華山と小楠をめぐって」平石直昭・金泰昌編『公共する人間3 横井小楠』(東京大学出版会)9月15日

「中国の学生から学んだこと」『東日新聞』10月22・23日

〔堀江登志実非常勤所員〕

(展示批評)「安城市歴史博物館企画展「徳川家康の源流 安城松平一族」」『地方史研究』345、2010年6月

「大給松平氏の所領と居所をめぐる諸問題」岡崎市美術博物館企画展「『茶の湯の文明開花』図録』2010年9月

岡崎市史料叢書『長嶋家御用日記』2010年3月

〔堀井令以知非常勤所員〕

「豊橋陸軍予備士官学校について」『愛知大学総合郷土研究所紀要』2010年3月10日

「男性の言葉と女性の言葉」『日本語と日本語教育のための日本語学入門』明治書院、2010年8月25日

〔松岡敬二研究員〕

「日本が熱帯だったころ—1,600万年前の海—」愛知県史編さん委員会編、278-299『愛知県史(別編自然)』愛知県

「愛知の地学誌」愛知県史編さん委員会編、364-394『愛知県史(別編自然)』愛知県

(松岡敬二・西 浩孝)「宇連川から発見された特定外来生物カワヒバリガイ」『豊橋市自然史博研報』(20):1-4

「愛知の貝類」愛知県史編さん委員会編、246-276『愛知県史(別編自然)』愛知県

「カルタにみる虎. 1 冒険かるた—トラの分布(1/30)、どうぶつカルタ—トラの生態(2/1)、3 どうぶつカルタ—トラの擬人化(2/2)、4 郷土玩具のカルタ—張り子の虎(2/3)、5 いろはかるた—虎のことわざ①(2/4)、6 いろはかるた—虎のことわざ②(2/5)、7 なぞかるた—トラと加藤清正(2/6)」『東日新聞』

「恐竜のミイラのはなし」『のんほいだより』

(23):3-4

(松岡敬二・村松憲一)「御幣川河床亀山層から産出する淡水生貝類化石」『御幣川ゾウ足跡化石発掘調査報告書』(1):35-39

「豊橋市自然史博物館にみる無脊椎動物化石の復元」『化石研究会会誌』43(1):2-9

「博物館と生涯学習」164-167、日本展示学会出版事業編集委員会編『展示論—博物館の展示をつくる』有山閣

「豊橋市自然史博物館での活動」柴田博先生を偲ぶ会編『柴田博先生の業績と思い出』7-10、名古屋

〔松村美奈研究員〕

「運敬著『寂照堂谷響集(正統)』の基礎的研究—『説郛』の引用書目調査—」『一般教育論集』第39号(愛知大学一般教育研究室)9月30日

「運敬著『寂照堂谷響集』『寂照堂谷響集』の成立に関する一考察」『解釈』第56巻第9・10号(解釈学会)10月1日

「創作的な活動を行う学習指導—「羅生門」のブックレビュー実践報告—」『短大研究論集』第32号(愛知大学短期大学部)12月25日

〔森田実研究員〕

(論文・共)「矢作川流域の環境と人間(2)—降水量、蒸発散量の変動特性—」『愛知大学総合郷土研究所紀要』第55輯、2010年3月

〔吉野正敏非常勤所員〕

「日本の気候、風と人々」『地域・気候と居住環境』第9号、日本建築学会東海支部環境工学委員会、2010年1月

「回顧と展望—20年をふり返る—」『沙漠研究』20S、2010年4月

「Local convergence zones or discontinuous lines in the Taklimakan Desert, Northwest China」『Journal of Arid Land』Vol. 2(2010), No. 2, 2010年4月

「風速ダスト・黄砂の研究の歩み」『沙漠研究』20S、2010年4月

「気候・気象が自然資源に与える影響」(文部科学省:科学技術学術審議会)ラバプロ(東京)2010年8月

「日本人の沙漠認識・体験・研究の歴史」『沙漠研究』20-2、2010年9月

〔和田明美所員〕

『古代東山道 園原と古典文学一万葉人の神坂と王朝人の帯木一』あるむ、愛知大学総合郷土研究所ブックレット⑱、2010年3年

学会・研究会報告および講演会など

〔有菌正一郎所員〕

〔歴史地理学会〕「近代尾張国庶民の日常食」5月15日、高崎経済大学

〔市野和夫非常勤所員〕

〔三河地域懇談会(地域と協同の研究センター)〕10月2日、「基調報告・渥美湾と渥美半島の明日を考える」

〔生物多様性条約第10回締約国会議サテライト集会〕10月20日、「伊勢・三河湾集水域と沿岸開発による生態系劣化・生物多様性の汚損と再生の課題」、[同]10月21日、「設楽ダム問題」、[同]10月25日、「設楽ダム問題と環境」、[同]10月27日、「三河湾の場合」

〔東三河自治体問題研究会〕10月31日、「分科会報告・設楽ダム」

〔印南敏秀所員〕

〔坂の上の雲ミュージアム連続講座「松山」〕「瀬戸内海の里海・里山文化一人と藻・松の豊かな関わりから」1月23日、松山市坂の上の雲ミュージアム

〔吉良町生涯学習講座「愛知大学オープンカレッジ」〕「衣食住に見る三河の文化資源の魅力」7月17日、吉良公民館

〔九州大学応用力学研究所研究集会・日本における里海概念の共有と深化Ⅱ〕「瀬戸内沿岸域の海里山的生活文化—文化資源としての藻・松を中心に—」11月13日、愛媛県大崎上島町民センター

〔環境省・今後の瀬戸内海の水環境の在り方懇談会〕「瀬戸内海の歴史と文化—島の海里山的生活文化—」12月3日、東京国際フォーラム

〔小笠原久和非常勤所員〕

〔好奇心大学講座〕「上ノ郷城について」9月18日、蒲郡市東部市民センター

〔シンポジウム『戦国から織豊、そして近世城郭への道』〕「上ノ郷城跡発掘調査から」10月2日、岡崎市福祉会館

〔蒲郡市観光ボランティア研修講座〕「蒲郡の名所旧跡」11月10日、蒲郡市生きがいセンター

〔好奇心大学講座〕「西ノ郷(蒲郡)の領主」11月13日、蒲郡市東部市民センター

〔櫻村愛子所員〕

(司会およびパネラー) [『哲学への権利』映画上映とシンポジウム]4月2日、愛知大学 [ベック来日記念シンポジウム]「2010年代の日本における個人化」10月31日、一橋大学(シンポジウムコーディネーター) [多様な教育・居場所シンポジウム]「教えない教育」12月2日、大阪産業創造館

〔加納寛所員〕

〔「高大連携による大学における新しい東南アジア教育モデルの構築」第6回研究会〕「平均的」大学生の地理・歴史・東南アジア関係基礎知識認識度」2010年11月23日、東京外国語大学

〔神谷智所員〕

〔平成21年度新城市生涯学習市民大学講座〕「近世の地方役所における役人と村人の日々—三河国八名郡岡部藩半原陣屋御用留帳を読む—」2010年2月22日、新城文化会館

〔沓掛俊夫所員〕

〔愛知大学中部地方産業研究所 四川大地震調査報告会〕「ユーラシアのテクトニクスから見た四川大地震」(2010.2.27)

〔名古屋市生涯学習推進センター 愛知大学連携講座〕「地域と暮らしを見直そう—防災

の視点から一」(2010.5.15)
 [INHIGEO meeting 2010] “An exploration
 methods for the ore deposits in the Edo
 Period, Japan: *Sansō-Hiroku* (A secret
 document on the appearance of mountains)”
 Madrid-Almaden, Spain (July 10, 2010)

〔栞原将人研究員〕

[三河地域史研究会月例会]「豊川市内にみ
 る獣害資料 ～猪垣踏査の報告を中心に～」
 3月13日、愛知大学研究館第一・第二会議室
 [三河民俗談話会月例会]「獣害と防御 ～猪
 垣の民俗を中心に～」5月22日、愛知大学
 豊橋校舎5号館541教室

[豊川市生涯学習まちづくり出前講座]「身近
 な隠れた文化財～猪垣～」7月12日、篠田
 集落センター

〔権田浩美研究員〕

[中原中也の会第14回研究集会]「シンポジ
 ウム「アウトサイダーの〈道化／ファルス〉
 —中原中也と坂口安吾」のうち、(単独発表)
 「乱反射する〈道化／ファルス〉精神—中原
 中也と坂口安吾、そして牧野信一」6月26
 日、日本近代文学館

〔須川妙子所員〕

[愛知大学短期大学部公開町民講座]「料理文
 化にみる日本人の美意識」2010年3月6日、
 幸田町民会館あじさいホール

〔鈴木源一郎研究員〕

[NHK文化センター]「鎌倉鶴岡八幡宮の祭
 神勧請について」鎌倉市雪の下に受講生28
 名、1月12日(火)

[NHK文化センター]「神武東征伝承地を尋
 ねる。京都市 福知山市『元伊勢外宮』なら
 びに『元伊勢内宮』」受講生34名、9月14
 日～9月15日(水)

[NHK文化センター]「東三河の延喜式内社
 めぐり—豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市の
 8社」受講生28名、11月21日(日)

〔杉本一郎非常勤所員〕

[市民大学トラム専門講座]「戦後における日

本家族のあゆみとゆくえ」(3回にわたって)
 10月30日(土)、11月6日(土)、11月
 20日(土)生活家庭館(第1回は高度成長
 期における専業主婦型家族の誕生・形成及び
 性別役割分業の徹底化を問題にし、戦後家族
 モデルが構築される様を、そして第2回はバ
 ブル経済期及びその後における家族の不安
 定期の諸々な様態を各種のデータ、たとえば
 未婚化の進展と離婚の増大、少子化の進展、
 ライフスタイルの多様化などを通して眺め、
 第3回は多様化する社会における日本家族
 のゆくえと題して個人を単位とする社会し
 かしその個人的対処も限界のあることを考
 えて公共的支援を促す。とくにコミュニケー
 ション能力の養成への促進。)

〔高橋貴所員〕

[日本展示学会シンポジウム]「これからの博
 物館」2010.12.5、乃村工芸本社ホール

[リトルワールドカレッジ]「南インドの村」
 2010.9.18、リトルワールド

[豊橋市トラム]「ヨーロッパの扇、日本の扇」
 2010.12.4

〔高原隆所員〕

[The American Folklore Society 2010
 Annual Meeting]「The World of Ogre-Tile
 Makers: The Onihyaku」2010年10月14
 日、米国テネシー州ナッシュビル ダウンタ
 ウン・ヒルトンホテル

[市民大学トラム総合講座]「鬼瓦の話」11
 月27日、愛知大学豊橋校舎

[市制40周年・開館15周年記念特別展]「『鬼
 板師』への道」2010年12月12日、高浜市
 かわら美術館

[三河民俗学会]「鬼板師と鬼瓦」2010年12
 月18日、愛知大学豊橋校舎

〔武田圭太所員〕

[産業・組織心理学会第26回大会]「生涯発
 達初期の選択行動(7)—1989(平成元)年か
 ら2009(平成21)年までの仕事満足感の変
 化—」2010年9月5日、東京富士大学

(コーディネーター) [愛知大学総合郷土研究所主催公開講演会]「私とチェンソー・アート—チェンソー・アートを東栄から世界へ—」2010年9月11日、愛知大学豊橋校舎
 (講義) [豊橋市教育委員会青少年課主催 第4回ユース・アドバイザー養成講習会]「新規大卒者の就業をめぐる現状—人と組織との結合—」2010年12月16日、豊橋市職員会館
[田崎哲郎非常勤所員]
 [第9回「地域・産業・大学」公開発表会]「神社朱印状の意義」2月20日、愛知大学豊橋校舎
 [Material Culture and Everyday Life in East Asia, Symposium]「日本の農村の医者について」韓国大邱市慶北大学南嶺文化研究院、7月3日
[佃隆一郎研究員]
 [免許法研究会]「愛知大学での教職課程 開設期の手引書に見られる“免許法解説”」2010年1月24日、京都私学会館
[野田賢司補助研究員]
 [日本陸水学会東海支部会第12回研究発表会]「梅田川下流の水環境について—住民参加による夏の24時間水質観測結果—」2月21日、JAEA・瑞浪国際地科学交流館
 (基調講演) [いっしき環境まちづくりフォーラム]「一色排水路の水質調査結果について」3月7日、幡豆郡一色町公民館ホール
 [2009年度豊川流域圏づくり共同提案事業報告会]「水の絆の再生をめざす環境保全活動と交流事業」3月13日、愛知大学豊橋校舎6号館622教室
[長屋隆幸研究員]
 [名古屋開府400年記念リレー講演会第4回公開講座]「芸どころ名古屋と享保の改革」6月11日、中川文化小劇場
[平川雄一研究員]
 (コーディネーター) [第18回三遠南信サミット2010 in 南信州・住民セッション] 11月12日、飯田文化会館

[人文地理学会]「長野県飯田下伊那地域における中山間・高齢化集落の特徴と集落活動」11月21日、奈良教育大学
[藤田佳久所員]
 (研究発表など) [三遠南信を学ぶ会]「三遠南信の祭り—花祭りと霜月祭りを中心に—」豊橋市立図書館、2010.1
 (研究発表など) [愛知大学孔子学院公開講座]「東亜同文書院と大旅行調査」愛知大学車道校舎、2010.1
 (研究発表など) [愛知大学中部地方産業研究所【地域・産業・大学】]「遠山郷「神様王国」の新たな展開について」愛知大学豊橋校舎、2010.2
 (研究発表など) [愛知・川の会]「木曽材の乱伐史と林業地域の後退について」ウィル愛知、2010.5
 (研究発表など) [東三河懇話会]「南信州・遠山郷に「神様王国」をつくる」豊橋市 ホテルアークリッシュ、2010.6
 (研究発表など) [愛知大学東亜同文書院大学記念センター資料の京都展示会・講演会]「東亜同文書院の歩みと中国大調査旅行」2010.7
 (研究発表など) [三河民俗談話会]「南信州・遠山郷に「神様王国」をつくる話」愛知大学豊橋校舎、2010.7
 (研究発表など) [愛知大学中部地方産業研究所研究会]「東三河圏の歴史地理的成立」愛知大学豊橋校舎、2010.7
 (研究発表など) [愛知大学東亜同文書院大学記念センター資料の米沢展示会・講演会]「本間先生が見つないだ東亜同文書院大学から愛知大学へ」米沢市東部コミュニティセンター、2010.8
 (研究発表など) [青海省社会科学院]「青海省調査と青海省の環境変化について」中国青海省西寧市、2010.9
 (研究発表など) [奥三河ビジョンフォーラム]「南信州・遠山郷に「神様王国」をつく

る」2010.9
 (研究発表など) [豊橋市民大学トラム「わが町豊橋再発見」]「豊橋市の自然的基盤と「生きている霞堤」」愛知大学豊橋校舎、2010.10
 (研究発表など) [経済地理学会地域大学シンポジウム『今日の山村問題と経済地理学の課題』基調講演] 日本の山村政策の展開と山村の存立基盤 信州大学 (松本)、2010.10
 (研究発表など) [花祭り交流フォーラムイン設楽]「花祭りの意義とその継承」東栄町花祭り会館、2010.11
 (研究発表など) [愛知大学東亜同文書院大学オープンリサーチセンター資料の名古屋展示会・講演会]「東亜同文書院から愛知大学へオープンリサーチセンタープロジェクト事業にも関連して」名古屋松坂屋南館 8階大ホール、2010.11
 (研究発表など) [愛知大学文学会・愛知大学国際コミュニケーション学会合同講演会]「山村政策の展開と山村の存立基盤」愛知大学豊橋校舎、2010.12
 (研究発表など) [愛知大学孔子学院公開講義講演会]「外国研究者による東亜同文書院研究」2010.12
 (研究発表など) [愛知大学国際中国学研究センター (ICCS) 国際シンポジウム]「中国・西部大開発にともなう青海省の環境変化と環境政策」愛知大学車道校舎、2010.12
 (コーディネーター) [花祭り、花祭り交流フォーラム] 愛知大学車道校舎、2010.10
〔別所興一非常勤所員〕
 (対談) [「横井小楠と公共世界」補充フォーラム]「華山と小楠をめぐって」(対談者は金昌泰公共哲学協働研究所所長ほか)1月6日、公共哲学京都フォーラム大阪オフィス
 [第3回「風の会」]「渥美半島地域の活性化・風起こしを考える」1月31日、田原市・華山会館
 [北京日本学研究センター・日本学総合講座]「江戸後期の文人画家・思想家 渡辺華山の

民衆生活と世界へのまなざし」6月23日、北京日本学研究センター講堂
 (代表世話人・総合司会) [杉浦明平さんを偲ぶ会] 7月18日、田原市・華山会館
 [歴史教育者協議会 第62回全国大会]「平和を構想する主体形成と戦争学習」8月1日、南山高等・中学校男子部
 [歴史教育者協議会 現地見学の案内・解説]「渥美半島の歴史と地理」8月3日
 [田原中部小学校教職員研修会]「今なぜ渡辺華山か」8月19日、同校会議室
 [第10回「風の会」]「3週間余の北京滞在で学んだこと——若者たちの動向を中心に」8月29日、田原市・華山会館
 [「自由の風の会」]「中国の学生・詩人たちの政治意識と08憲章をめぐって」10月24日、豊橋市・三宅醇氏宅
 [関西・成章高校同窓会]「渡辺華山の郷国と世界へのまなざし」11月23日、尼崎市 ホテル・ホップインアミミング
〔松岡敬二研究員〕
 (講義) [環境学公開講演会]「地球の歴史にみる生物多様性」5月26日(水) 豊橋商工会議所
 (講義) [サタデープログラム (土曜日市民公開講座)]「地球の歴史からみた生物多様性」6月26日(土) 東海学園 (東海中学校・高等学校)
 (講義) [豊橋市五並地区市民館まつり]「太古の生きものたち」11月7日(日) 五並地区市民館
〔松村美奈研究員〕
 [第30回日本文学協会研究発表全国大会]「『和漢乗合船』の成立に関する一考察～運載著『寂照堂谷響集』・『谷響続集』の介在について～」6月26日、フェリス学院大学
〔吉野正敏非常勤所員〕
 [Meeting on Climate Change Challenges in Transboundary Basin: Role of Sciences]
 「Historical Development and Climate

Change in Monsoon Asia-Mekong Region」

2010年2月26日～28日、北京

〔和田明美所員〕

〔愛知大学蒲郡市民教養講座〕「平城遷都と

『万葉集』—「あをによし奈良の京（みやこ）

は」— 8月7日、蒲郡市民会館（大会議室）

〔園原で月を見ながら古代文学トーク〕「『源

氏物語』の空蟬物語と「園原」—「消えず立

ちのぼれる」空蟬像— 9月23日、長野県

阿智村、東山道・ビジターセンター はゞき

木館（カフェほうの木）

〔岡崎読書会〕「『源氏物語』千年の魅力（そ

の三）「光源氏をめぐる女性達—紫の上—」

12月3日、岡崎市図書館 交流プラザ・リブラ

〔古代の文字と文物の研究会〕「『万葉集』に

おける「寧楽（奈良）の京」—その表記と詠

歌をめぐる— 12月19日、愛知県立大学

（歴史文化学科共同研究室）

現地調査

〔有菌正一郎所員〕

〔サイパン島南部海岸段丘の植生調査〕2010

年1月6日～11日、北マリアナ諸島サイパ

ン島

〔市野和夫非常勤所員〕

〔韓国四大河川事業現地視察〕2月27日～3

月1日、7月9～10日、ハンガン、クンガ

ン、ナクトンガン

〔印南敏秀所員〕

〔二七の朝市実態調査（ゼミ生との調査）〕9

月1～3日、11月16・17日、田原市

〔小笠原久和非常勤所員〕

〔上ノ郷城跡第5次発掘調査〕5月13日～7

月20日、蒲郡市神ノ郷町

〔門前遺跡近隣地緊急試掘調査〕10月8～9

日、蒲郡市水竹町

〔神谷智所員〕

〔宮川家向山家文書調査〕2010年9月5日、

福井県南条郡南越前町河野図書館

〔沓掛俊夫所員〕

〔滋賀県—京都府 比叡山の北部 仰木・大

原花崗岩体の地質調査〕2010.3.23-24;

5.4-5; 8.28-29; 12.26

〔栗原将人研究員〕

〔豊川市域に残る猪垣の分布調査〕1月6日、

1月16日、1月23日、1月26日、1月31

日、2月6日、2月10日、2月14日、2月

23日、3月11日、豊川市萩町、長沢町

〔草鹿砥家文書の調査〕7月8日、8月7日、

8月15日、8月29日、9月11日、9月14

日、豊川市民俗資料館

〔一宮区有文書の調査〕7月17日、砥鹿神社

〔上長山区有文書の調査〕7月10日、7月18

日、7月19日、上長山コミュニティセンター

〔市田区有文書の調査〕8月1日、伊知多神

社

〔御馬区有文書の調査〕8月28日、御馬市民

館

〔河原田遺跡の出土遺物等の調査〕10月2

日、10月9日、10月23日、10月27日、

11月2日、11月3日、11月7日、11月12

日、愛知大学総合郷土研究所ほか

〔鈴木源一郎研究員〕

〔豊橋市横須賀町鎮座の「進雄神社」所蔵の棟

札並びに文書の解説〕7月8日～7月18日

〔上記神社の文書調査〕8月17日～8月23日

〔高橋貴所員〕

〔豊田市史民俗部会〕2008年以降月1～2

回、豊田市全域

〔学内共同研究〕2010.3.23～30、ドイツ

〔高橋賢研究員〕

〔小池家文書調査〕1月22日、6月17日、

岐阜県歴史資料館

〔愛知県庁文書調査〕7月7日、愛知県公文

書館

〔『愛岐日報』・『東海日日新聞』・『扶桑新聞』

調査〕11月17日、東京大学大学院法学政治

学研究科附属近代日本法政史料センター明

治新聞雑誌文庫

〔高原隆所員〕

〔三州鬼瓦製造組合研修旅行「淡路瓦 400 年祭」〕2010 年 5 月 23 日～5 月 24 日、(榎)タツミ、鬼忠、大栄窯業(株)、地域：淡路島

〔武田圭太所員〕

〔初期キャリアの選択行動に関する調査〕2010 年 1～5 月、愛知県名古屋市・豊橋市および岐阜県岐阜市

〔香木の森公園関連事業に関する調査〕2010 年 11 月、島根県邑智郡邑南町

〔田崎哲郎非常勤所員〕

〔滋賀県立大 西川家文書調査〕8 月 11 日

〔国学院大学 羽田野家関係文書調査〕8 月 25 日

〔滋賀大学 西川吉輔文書調査〕10 月 12 日

〔橋敏夫研究員〕

〔美濃路大垣宿史料調査〕1 月 25 日・3 月 29 日・7 月 19 日、大垣市立図書館

〔東海道二川宿田村家文書調査〕3 月 17 日、豊橋市二川宿本陣資料館

〔東海道鳴海宿史料調査〕8 月 11 日・9 月 20 日、名古屋市市政資料館

〔内藤聡子研究員〕

〔「姫街道の松並木」踏査及び「姫街道の松並木を考える会」事務局訪問〕7 月 7 日、浜松市

〔野田賢司補助研究員〕

〔一色排水路の水質現況調査(冬季観測)〕2 月 20・21 日、幡豆郡一色町大字伊那跨

〔梅田川下流の水質現況調査(夏季観測その 2)〕8 月 21・22 日、豊橋市芦原町地内始め(梅田川本川)

〔一色排水路の水質現況調査(集水域踏査)〕8 月 15・16 日、西尾市南東部・一色町地内(一色排水路集水域)

〔豊川流域圏づくり実践活動(リバーウォーク)体験者の環境認識調査(その 2)〕11 月 13 日、豊川中・下流(JR 豊川駅～豊橋公園)

〔環境保全型農業の市民参加型活動に伴う里山里地の水環境・生態系状況調査(踏査)〕

1・2・7・8・10 月、新城市上平井地区及び周辺

〔河川環境再生の市民参加型活動に伴う河川環境の状況・実態調査(踏査)〕5・8・9・11 月、豊橋市南部・梅田川下流部・西の川沿岸〔海辺環境再生の市民参加型活動に伴う海辺環境状況調査(踏査)〕7・9・11 月、豊橋市前芝町、田原市西ノ浜・野田地区

〔山地部の河川・森林環境の状況調査(踏査)〕1～12 月(各月 1 回以上)豊田市、恵那市、下伊那郡平谷村・根羽村、北設楽郡設楽町地内(矢作川・豊川上流)

〔長屋隆幸研究員〕

〔城郭石垣関係文書調査〕10 月 21 日、蓬左文庫

〔平川雄一研究員〕

〔新修豊田市史編さん調査〕2 月 18 日、国立国会図書館東京本館

〔過疎集落の安心・安定の暮らし維持構想調査〕2 月 28 日、阿南町

〔県境を越えた広域的な地産地消調査〕3 月 12 日、浜松市

〔農村地域の神社・寺院基礎調査〕6 月 2 日、田原市

〔豊川上流地域調査〕6 月 16 日、設楽町、新城市

〔ソーシャルメディア交流調査〕3～12 月、田原市、浜松市、飯田市ほか

〔飯田下伊那高齢化集落調査〕6 月、8 月、10 月、11 月、12 月、飯田市、阿智村、阿南町

〔藤田佳久所員〕

〔青海省環境変化調査〕9 月、西寧ほか 4 県(山地、溪谷、草地)

〔クブチ沙漠変化〕8 月、内蒙古のオールドス、恩格貝

〔遠山郷神仏調査〕4、10、11、12 月、飯田市南信濃

〔東亜同文書院関係調査〕1、2、3、4、5、7、8、9 月、東京、熊本、米沢、京都、上海

〔藤喜一樹研究員〕

〔四日市公害の非認定患者の実態について〕1月、5月、6月、7月、三重県四日市市磯津集落

〔過疎集落における生活とムラの活性化の実態について〕2月、3月、4月、8月、9月、10月、三重県伊賀市予野集落

〔集落における文化・伝統の継承の実態について〕1月、7月、12月、三重県桑名市嘉例川集落

〔過疎集落における都市・農村交流の実態について〕10月、三重県多気郡多気町車川集落

〔別所興一非常勤所員〕

〔昭和20～50年代の渥美半島地域の文化運動関係者（杉浦明平周辺）3名の聞き取り調査（徳島大学・鳥羽耕史、和光大学・道場親信両氏とともに）〕2月18日、7月17日、田原市・別所宅（青山学院大学・若杉美智子氏とともに）、9月27日、田原市・岩田行大氏宅、山本道雄氏宅

〔『愛知県史 近世学芸編』資料調査〕5月27日、田原市博物館、9月9日・11月24日、豊橋市美術博物館、10月19日、愛知大学総合郷土研究所

〔日本・中国関係史資料調査〕6月22日、中国社会科学院日本研究所、7月7・8日、南開大学日本研究院江口圭一文庫・家永三郎文庫
〔伊藤武雄（満鉄調査部）関係資料調査〕8月25日、豊川市・江副敏生氏宅

〔立原杏所（峯山の親友）関係資料調査〕10月30日、水戸市・茨城県立歴史館

〔森田実研究員〕

〔豊橋市天伯原台地における小河川の水質調査〕10月15日、豊橋市天伯原台地

〔吉野正敏非常勤所員〕

〔北京西郊の農業発展・消費者傾向〕2010年2月28-29日、中国、北京

〔日本の古代における人間活動と気候変動〕2010年4月24-26日、日本、京都

〔和田明美所員〕

〔奈良万葉文化館と明日香周辺〕2010年9月24日、奈良県明日香村、奈良万葉文化館、飛鳥寺他

活動報告

公開講演会

テーマ 「私とチェンソーアート」

—チェンソーアートを東栄から世界へ—

日 時 9月11日（土）13時

講 師 チェンソーアートクラブ マスターズ・オブ・ザ・チェンソー東栄内藤 済（会長）

地域見学会

テーマ 「遠州の小京都・森町」

日 時 11月23日（火）（祭日）

見学会地 次郎柿の原木 城下の町並み散策
アクティ森 大洞院 小國神社
可睡齋

刊行物

「愛知大学総合郷土研究所紀要」第55輯
愛知大学総合郷土研究所ブックレット18

『鬼板師—日本の景観を創る人々—』

高原 隆 著

愛知大学総合郷土研究所ブックレット19

『古代東山道 園原と古典文学 —万葉人の神坂と王朝人の帯木—』

和田明美 著

資料叢書『豊橋市浄慈院日別雑記IV』

渡辺和敏 監修